

ゴ ミ ゼロ 5 3 0 レポート

第40号 2005年3月31日 発行

編集と発行 530運動環境協議会

〔豊橋市今橋町1番地 豊橋市役所環境政策課内 電話(0532)51-2414〕

〔URL <http://www.530.toyohashi.aichi.jp>〕

〔E-mail 530@city.toyohashi.lg.jp〕



530運動発祥地・豊橋の「顔」である豊橋駅前にもゴミのポイ捨てが多くあります。本年度は4回(5・7・12・3月)豊橋駅前のペデストリアンデッキ周辺で「駅前クリーンアップ大作戦」を実施しましたが、みんなで力を合わせると短時間でもたくさんのゴミが集まりました。

平成17年は530運動が始まって30周年にあたります。ゴミのない社会、ポイ捨てのない社会を実現することは未だ実現していませんが、きれいなまちを作る心の輪は着実に育っています。530運動はこれからもゴミがゼロになる社会を目指して、みなさんとともに活動していきます。

目次

牟呂用水と530運動	2
NO!包装キャンペーンを 実施しました	3
530運動実践活動について	3
会員紹介コーナー	4
編集後記	4

530会員募集のお知らせ!!

530運動環境協議会は、環境美化活動から省資源・省エネルギー、循環型社会の推進、環境教育など、今後も様々な取り組みを行い、ゴミがゼロになる社会を目指します。

本協議会では豊橋の環境活動に参加していただく会員を募集いたしております。法人・団体会員 1口1万円、個人会員 1口500円いずれも年会費で1口以上です。申込は協議会事務局窓口のほか、ホームページからできます。

会費の納入につきましては申込受付をした後、事務局より通知させていただきます。

牟呂用水と530運動

牟呂用水は、正式には牟呂松原用水牟呂幹線水路といい、新城市一畝田から豊橋の市街地を通り本市牟呂町までを流れる水路です。明治21（1888）年に完成し既に100年以上も豊橋の市民に親しまれています。

しかし、牟呂用水も道路や公園と同様にポイ捨てされたゴミが多く見られるのが現状です。豊橋市内では上流域の賀茂校区をはじめ、流域の住民の方を中心とした清掃活動のかいもあって、水路としての清流を維持しています。また、現在の530運動環境協議会も旧牟呂用水美化サークルの流れを受け継いでいることはご存知のとおりです。

牟呂用水の清掃をしている市民・団体の方はおおぜいいらっしゃいますが、今回は特に流域の中学校の取り組みを紹介したいと思います。

青陵中学校

朝倉川・牟呂用水クリーン作戦

本校では、毎年「朝倉川・牟呂用水クリーン作戦」と題して、全校生徒による奉仕作業を実施しております。地域の方々や小学校の協力を得ての一大行事です。今年度は、10月12日に行われました。牟呂用水を担当したのは、本校の1年生全員と2年生の一部、計293人です。用水周辺のゴミ拾いから用水内のへどろ取りまで、生徒たちは各自で仕事を見つけ、一生懸命働いていました。3年間を通じ、生徒たち自身の環境を守る心と、奉仕の精神が養われていくことを願っています。



中部中学校

クリーンアップ作戦

本校では、毎年12月にクリーンアップ作戦として、牟呂用水の清掃活動を行っています。活動は平成元年から始まり、今年で16回目となる伝統行事です。

牟呂用水の清掃活動は2年生の担当ですが、1、3年生は、校区の公園清掃や道路のゴミ拾いを行っています。今年は校区の方々と協力して、公園での落書き消しも行いました。

子供たちは、牟呂用水の清掃活動には、いつも積極的に取り組んでいます。竹ぼうきで掃き、ピン、カンを拾い、周辺に草取りを行います。

この活動は、校区の一員としての意識を高める大切なものであると考えています。



羽田中学校

牟呂用水浄化運動

本校では、校区を流れる牟呂用水を花田小学校、羽根井小学校と連携して清掃する活動を長年継続しています。今年度は12月3日に牟呂用水浄化運動を行い、どの生徒も一生懸命に用水の底にたまったゴミやまわりに落ちているゴミの清掃にすすんで取り組むことができました。この活動を終えて、生徒は、「ゴミ袋がすぐいっぱいになった」「ポイ捨ては簡単だけどきれいにするのは大変」「一人一人が気をつけてゴミを捨てないようにしてほしい」などの感想をもちました。



牟呂中学校

牟呂用水浄化運動

牟呂用水清流化運動が美化サークル会として始まり今年度で30年目をむかえました。「校区の人々と校区のために活動することにより、校区の一員としての自覚を高めるとともに、校区を愛する心を育てる」というねらいで今年度も11月に牟呂中学校全生徒、牟呂・汐田両小学校4年生児童、職員、小中PTA理事、牟呂中校区総代及び各種団体約1,200人が豊橋造園工事業協同組合さんの協力を得て、羽田中校区との境から柳生川までの牟呂用水と23号線までの用水の清掃を行いました。



NO！包装キャンペーンを実施しました

530運動では、平成17年2月を「NO！包装キャンペーン」と銘打って、市民に買物時における過剰包装の削減をPRしました。これは、豊橋のゴミを減らす第一歩として、誰にでもできる地球環境への貢献のお願いでした。

キャンペーンの開催で、市民の方からのアイデアや、事業者の方からの具体的なアドバイスもたくさんいただきました。今回のキャンペーン結果をふまえ、これからもゴミの減量を推進していきたいと考えます。

また同時に募集した「ゴミを減らそう！アイデアコンクール」については、アイデア部門76点、標語部門13点の募集がありました。

各賞の入賞者は以下のとおりです。優秀賞の2名の方には電動乾燥式生ゴミ処理機を賞品としてお贈りしました。また、応募者全員にレジ袋不用の買物手提げをお贈りしました。



アイデア部門（応募76点）

優 秀 賞	新井汐梨奈さん	成長していなくなった服でバッグ、リュック、ポシェット、ナプキンなどを作る。
入 選	神藤 優花さん	いらなくなったランドセルを集めて、世界の学校に送る。
"	小林 信光さん	レジ袋辞退の割引ポイントのスタンプカードを市内共通で発行する。
"	原 浩子さん	クリーニングに出した衣類のカバーとしてもらうビニールは、上手に破ってゴミ袋にしている。
佳 作	鈴木 詩織さん	薬局に石鹸の出る機械を置いて、詰め替えが簡単にできるようにする。
"	鷲野 友亮さん	ペットボトルを洗って容器にし、詰め替え用製品を使う。
"	原 浩子さん	空になった大きなペットボトルに水道水を入れ部屋のすみに置いて災害用の水の備蓄にしている。古くなったら庭木の散水に使っている。
"	西脇 成美さん	全校でゴミゼロをして、使えるものはきれいにして再使用する。
"	川辺 悟史さん	空いたペットボトルにお茶や水を詰め替えて使っている。

標語部門（応募13点）

優 秀 賞	松本 隼 さん	母さんの 腕前次第で ゴミ半減
入 選	野村 真也さん	レジ袋 断る勇気が 地球保護
"	杉山 耕司さん	簡素な包装に真心込めて 大事なあなたに。
佳 作	鈴木 雪子さん	ゴミ減量 私にできる 私の役目
"	小林 信光さん	手さげ袋の買物であなたの魅力は100倍増し
"	野村 時子さん	コピー用紙 両面使って 1枚削減！
"	彦坂 浩二さん	捨てる前 考えようよ リサイクル
"	鈴木久美雄さん	530は 私のまちの 誇りです

以上、優秀賞2点、入選5点、佳作10点



530運動実践活動について

本年度は3月25日に開幕した「愛・地球博」に協賛し、例年にはない冬の530運動を実施しました。寒い時期にもかかわらずおおぜいの方にご協力いただき、きれいな豊橋でお客さまを迎えることができました。

平成17年度は、例年どおり5月30日を中心にした春の530運動と、「愛・地球博」が閉幕する9月25日を中心にした秋の530運動を実施し、うつくしいまち豊橋を世界にPRする予定です。

みなさまのご協力をよろしく申し上げます。



今回は、530運動環境協議会の省資源・省エネルギー推進事業をはじめ、環境美化活動にも積極的に取り組んでいる2会員を紹介します。

中部電力株式会社 豊橋営業所

(神明町)

「地域や世界と連携しながら 地球環境の保全に努めています。」

中部電力は、環境に取り組むことを重要な経営課題と位置づけ、エネルギー産業に携わるものとして、「自らを律して行動するとともに、地域や世界と連携しながら、地球環境の保全に努める」との理念に基づき、さまざまな活動を実施しています。

豊橋営業所では、地域に密着した活動として、クリーンキャンペーンと称し年間を通じた事業所周辺の清掃活動、春・秋の530実践活動では、駅前大通りの清掃活動を実施しています。いずれもお昼休みを利用し行っているもので、3~40名の従業員が参加しています。

路上にはタバコの吸い殻、路肩植え込みの中には空き缶などが捨てられており、マナーの悪さが目につきます。私たちの活動を目にした人が、「ポイ捨ては迷惑がかかる」「環境美化にもっと気を配らなければ」との意識を持っていたいただければ幸いです。

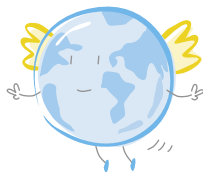
今後も地域の皆さまと一緒に530運動に積極的に参加し、諸活動を通じて従業員の環境に対する意識を向上させるとともに環境保全の重要性、自然環境の大切さを認識してまいりたいと思います。

なお、ホームページでは、中部電力の環境に対する取り組みを紹介していますので、ご覧下さい。

URL ; <http://www.chuden.co.jp/>



駅前清掃活動



中部ガス株式会社 (サーラグループ)

(白河町)

「天然ガスで空気の530にも 貢献したい。」

豊橋市をはじめとする東三河と浜松市、磐田市といった静岡県西部のお客さま21万件に都市ガスをお届けしております中部ガスです。当社の前身は、豊橋ガスと浜松ガスですが(1943年合併して中部ガス設立)豊橋ガスの創立(ガス事業の開始)は1909年で、豊橋市の市制施行開始の3年後でした。530運動についても、発祥の地、豊橋とともに歩んで来ました。本協議会イベント参加も皆勤賞候補として頑張っています。530スピリットである「自分のゴミは自分で持ち帰る」を全社員参加の環境活動プログラム「エコオフィス活動」にも活かしています。また、道路敷設のガス工事では排出残土をリサイクルして埋め戻したり、使用済みのガス管や廃ガス機器をできる限りゴミにしないような回収・リサイクルすることにも取り組んでいます。さらには、約8年(2004年3月完了)をかけて都市ガスをクリーンな天然ガス主原料のものに切り替えました。これにより、都市ガスご使用後の排気ガス中の二酸化炭素の発生も約1割を抑制し、窒素酸化物、硫黄酸化物といった有害物質の発生も極めて少なくなっています。もしかしたら国道1号線を走っている天然ガス自動車の排気ガスは、その場の空気よりもクリーンかもしれません。空気の530運動にも一役かっています。詳しくは「環境報告書2004」をお読み頂きたい、ホームページやショールームからご提供させていただきます。

URL ; <http://www.chubugas.co.jp/>



天然ガス自動車

編集後記

今回は牟呂用水の清掃活動を特集しました。実際の活動現場で集められるゴミは多種多様で膨大な量になります。毎年掃除をしていますが、ダンプ数台分のゴミが1~2時間の清掃で集められます。ゴミを捨てていく人はまったく気にしていないと思いますが、これらのゴミを集めるには莫大なパワーが必要です。

最初は用水路に下りるのもためらっていた子供たちが、最後は水に濡れながらも積極的にゴミを集め分別していました。はじめると夢中になってしまうこの姿に、530運動が30周年を迎えられる力の根源を見たと思いました。